

義援金の支給状況をお知らせします。

5月4日現在の義援金支給状況を以下の如くにお知らせします。

日本ヨーガ療法学会・理事長 木村 慧心

岩手県 東日本大震災被害者報告 4名

1) 第6期北上 YIC 卒業 岩手Aさん：(義援金 30万円)

岩手県認定ヨーガ療法士会幹事長の小沢アヤ子さんが手渡す予定。

2) 第1期盛岡 YTIC 卒業 岩手Bさん (義援金 30万円)

岩手県認定ヨーガ療法士会幹事長の小沢アヤ子さんが手渡す予定。

3) 第3期北上 YIC 卒業 岩手Cさん (義援金 30万円)

岩手県認定ヨーガ療法士会幹事長の小沢アヤ子さんが手渡す予定。

4) 第3期北上 YIC 卒業のDさん

岩手県認定ヨーガ療法士会幹事長の小沢アヤ子さんが手渡す予定。

宮城県 東日本大震災被害者報告 3名

1) 3期仙台 YTIC 受講 宮城Aさん (義援金 30万円)

5/3～5/末までに東京の避難先へ届ける予定。

2) 3期仙台 YTIC 受講 宮城Bさん (義援金 30万円)

山形の避難先で手渡す予定。

3) 第3期仙台 YTIC 受講中の宮城Cさん。(義援金 10万円)

宮城認定ヨーガ療法士会・幹事長・佐藤美弥子さんが手渡す予定。

福島県 東日本大震災被害者報告 5名

1) 2期福島 YTIC 修了 福島Aさん (義援金 30万円)

5月2日に日本ヨーガ・ニケタン東京支部より現金書留で避難先へ郵送した。

2) 2期福島 YTIC 修了福島Bさん (義援金 30万円)

5月2日に日本ヨーガ・ニケタン東京支部より現金書留で避難先へ郵送した。

3) 2期福島 YTIC 修了 福島Cさん (義援金 30万円)

5月2日に日本ヨーガ・ニケタン東京支部より現金書留で避難先へ郵送した。

4) 2期福島 YTIC 修了 福島Dさん (義援金 30万円)

5月2日に日本ヨーガ・ニケタン東京支部より現金書留で避難先へ郵送した。

5) 1期三郷 YIC 講座修了 福島Eさん (30万円)

5月1日にヨーガ・ニケタン東京支部で手渡しした。領収書受理済み

2011年5月4日

2期仙台 YTIC 卒業の宮城Dさん宅は、敷地に亀裂が入って家屋が傾き、工事をしながら住んでいる。(義援金 10万円送金予定)

2011年 義援金支援者名簿

岩手県 東日本大震災被害者報告 4名

1) 第6期北上 YIC 卒業 Oさん : (30万円)

5/4 大槌町の避難所にて小沢アヤ子さんが渡し済み

2) 第1期盛岡 YTIC 卒業 Nさん : (30万円)

5/6 盛岡 YTIC の会場にて小沢アヤ子さんが渡し済み

3) 第3期北上 YIC 卒業 Mさん (30万円)

5/20 本日、本人が北上き来て、小沢アヤ子さんが渡す予定

4) 第3期北上 YIC 卒業のGさん

5/19 石巻市にて小沢アヤ子さんが渡し済み

宮城県 東日本大震災被害者報告 4名

1) Iさん 3期仙台 YTIC 受講 (30万円)

5/12 江戸川区の親類の家付近で信海手渡し

2) Sさん 3期仙台 YTIC 受講 (30万円)

5/7 に佐藤美弥子さんが手渡し済み。

3) Sさん 第3期仙台 YTIC 受講中 (10万円)

5/17 日佐藤美弥子さん手渡し

4) 2期仙台 YTIC 卒業のKさん (10万円)

5/5 日佐藤美弥子さんへ郵送 5/8 佐藤美弥子さんが手渡し

福島県 東日本大震災被害者報告 5名

1) Tさん (30万) 2期福島 YTIC 修了 (30万円)

5/2 に東京支部より現金書留で避難先へ郵送します。領収証返送済み

2) Sさん 2期福島 YTIC 修了 (30万円)

5/2 に東京支部より現金書留で避難先へ郵送します。領収証返送済み

3) Kさん 2期福島 YTIC 修了 (30万円)

5/2 に東京支部より現金書留で避難先へ郵送します。領収証返送済み

4) Sさん夫妻 2期 YTIC 修了 (30万円)

5/2 に東京支部より現金書留で避難先へ郵送します。領収証返送済み

5) Nさん 1期三郷 YIC 講座修了 (30万円)

5/1 東京支部で手渡しました。領収証返送済み

茨城県 東日本大震災被害者報告 1名

1) Sさん 2期三郷 YTIC 受講 (30万円)

5/24 か 5/25 に手渡しの予定。

2011年5月12日 被災者のIさんと面談

江戸川区葛西の親戚の家に滞在中でしたので、尋ねて行き車中で義援金を渡して領収証をもらいました。地震当日は、地震後高台の避難場に一旦避難したそうですが、雪も舞ってきたので一旦自宅に引返して防寒服を持ち出した後に津波が来て危機一髪だったようです。近所の人の中には一緒に一旦自宅に戻って津波が来るまでに高台まで移動できなくて津波にのみ込まれた人もいたようです。まだ現実が受け入れられていないような、目標に向かって生きようというような気持ちも出てこないそうです。

受講中のYTIC講座は一旦休止にしようかと考えているとのこと。「こんなにも高額な義援金をいただき、木村先生や学会の方にお礼をお伝え下さい」との事でした。

2011年5月18日

お預かりしていました3名の義捐金、最後のお一人 Sさん(第3期仙台YTIC受講中)に昨日お会いしてお渡ししてきました。

登米(とめ)の仕事場で被災し、七ヶ浜(海に近く、大変な被害のあったところ)にあるアパートが浸水し住めるような状況ではなかったため義捐金の申請をいたしました。

住んでいたアパートは引き払うようで、新しいところで生活を始めるようです。登米というところで美容師さんをしていて 幸い仕事はそのまま続けられるようで、安心いたしました。 元気そうな顔、写してきました。 応援して下さった皆さんに宜しくお伝えくださいとのことでした。

第3期仙台YTIC講座にて学ばせていただいております、Sと申します。

先日、佐藤美弥子先生より 義援金をいただきました。

木村慧心先生はじめ、ヨーガ療法関係者の皆様のご厚意に、心より感謝しております。 ありがたく、大切に使用させていただきます。

今は、浸水したアパートを離れ、内陸部でお世話になっておりますが、この度の震災において、沿岸部はもちろん、内陸部の方々も心を痛めている事を感じております。

自分にできる事は何かを考え、誰か一人でも、抱えているストレスの軽減のお手伝いをさせてもらえたらと思っています。

本当にありがとうございました。遅くなり、大変申し訳ありませんでした。

第2期三郷 YTIC 受講 S 男さん

この度は、東日本大震災の義援金をいただき誠にありがとうございます。
我が家は、洪水と液状化被害の為、住むことが非常に困難になり引越すこととなりました。
茨城県神栖市では激しい地盤沈下や土壌変動のために多くの建造物や電柱が傾いたり、上
水下水道が壊滅した状態です。とくに液状化被害の場合、ガイドラインが定まっていない
ためまったく支援していただけない状況です。余震がなおも続く現在、子供たちの心に予
想以上に大きなストレスがかかっていることを感じています。

受け取った義援金を大切に有効活用して、子供たちが強く、た
くましく、朗らかに成長できるように復興に励む所存です。
心より感謝申し上げます。

平成23年5月24日 茨城県 神栖市 S 男

以上、自宅全てが津波で流された人と、福島原発10^{km}圏内で帰宅不可能な人には義援金
30万円、自宅半壊で居住可能な人には義援金を10万円渡しました。今後、更なら被災者
が判明した時点で、上記の基準で支援する予定です。また、今後長期に渡るであろう放射
能汚染地域でのヨガ療法指導ボランティアの為に、義援金の約半額は残してあります。
以上、義援金募金にご協力して下さいました皆様方に、中間報告をさせていただきます。これ
からもご支援の程、よろしく、お願い致します。

<追記 被災者に多発しているエコノミー症候群など、循環器系疾患に対するヨガ療法
法実習効果が明らかにされています。自宅に帰れない10数万人の被災者の皆様方に全国
の認定ヨガ療法士たちのヨガ療法指導ボランティアを今後もよろしく、お願い致しま
す。

日本ヨガ療法学会・理事長 木村 慧心 拝

義援金額 2011年5月28日現在

361件 8,332,376円 残金 3,432,376円

皆様、ご協力ありがとうございました。今後ともよろしく申し上げます